

パワハラと指導の差とは？部下との信頼関係を構築する方法とは？部下育成のための対話術とは？

パワハラを心配する上司必見!

「部下育成コミュニケーション術」 ワークショップ【LIVE配信】

1名分料金で
2人目無料

- ◆日 時：2020年6月16日(火) 13:00~16:30
- ◆会 場：自宅や職場など世界中どこでも受講可
- ◆受講料：1名につき49,500円(税込、資料付)
- ※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
 - ・1名でお申し込みされた場合、1名につき**46,200円(税込)**
 - ・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,500円(税込))**
- ※学生のご参加は、1名につき受講料11,000円(税込)です。
(ただし、企業に籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。)

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講師】

モチベーションワーク総研合同会社 代表 山本 一羊 氏

<ご略歴>

アクセンチュア時代、米国駐在中のプロジェクトに参画した際、日本と米国のリーダーシップやコミュニケーションの違いに衝撃を受ける。その後国際経営学を学ぶため、サンダーバード国際経営大学院にて、20か国以上の学生と接し、異文化コミュニケーションの奥深さを知る。帰国後はグロービスで能力開発プログラムの企画立案運営に従事し、その後、企業研修で経営学及び管理職及びシニアコミュニケーションについて数多くのプログラムを企画、提供する。

<出版>

「レベル6パフォーマンス 本番で最高の力を発揮する法」(日本実業出版社)
「できるリーダーのチェンジトークコミュニケーション」(セルバ出版)

<ご専門>

経営学、コミュニケーション学

【趣旨】

2019年5月29日に女性活躍ハラスメント規制法が成立し、遅くとも2020年6月には施行されることとなります。本セミナーでは、管理職・シニア層を対象に、まず、パワハラとは一体どういうものか、そして指導との差は何かを学びます。次に、部下との信頼関係を構築するための方法から、さらには、前向きで自律的に仕事に取り組む部下育成のための対話術を、ロールプレイを通じて習得します。会話法のベースとなるのは、「動機づけ面接手法」という1970年代に医学の世界で研究がスタートし、今では、再犯防止、スクールカウンセリング、企業内のリーダー養成まで多岐に渡り発展を遂げている実績ある方法論です。プログラムには、受講生が参加できる演習を多く組み入れ、実際に「職場で使えるコミュニケーション術」の習得を目指しています。

【プログラム】

- 1.問題のある上司タイプ
- 2.パワーハラスメントと指導の違い
 - 2-1一体何が違うのか(パワハラ判別 演習)
- 3.テレビドラマから考えてみる・上司の指示型と支援型アプローチ
- 4.部下との信頼関係作りとは
 - 4-1関わる 4-2傾聴する(傾聴 対話演習)
 - 4-3共感する 4-4是認する 4-5感謝する
- 5.自律的に動ける部下育成のための対話術
 - 5-1人が行動する動機のメカニズム
 - 5-2チェンジトーク(自己動機づけ発言)
 - 5-3質問方法(チェンジトークを引き出す 対話演習)
 - 5-4聞き返し 5-5サマライズ(話のまとめ方)
- 6.総合演習(対話演習)

【質疑応答等】

『コミュニケーション』セミナー申込書

会社・大学			
住 所	〒		
電話番号		FAX	
お名前	所属	E-Mail	
①			
②			
会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。		<input type="checkbox"/> Eメール <input type="checkbox"/> 郵送	

●セミナーの受講申込みについて●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

受講料の支払いに関してはHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>
個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>